

7. 岡山大学医学部保健学科履修内規

〔平成16年4月1日〕
〔医学部長裁定〕
改正 令和 6年12月10日

(趣旨)

第1条 この内規は、岡山大学医学部規程に定めるもののほか、岡山大学医学部保健学科（以下「本学科」という。）の履修方法等について定めるものとする。

(履修方法)

第2条 看護学専攻、放射線技術科学専攻及び検査技術科学専攻（以下「各専攻」という。）の教育課程は、別表第1のとおりとする。

2 学生は、別表第1に定めるところにより、履修指導に基づき計画的に授業科目を履修しなければならない。

3 生殖補助医療技術キャリア養成特別コースの履修方法等については、別に定めるものとする。

(履修届)

第3条 学生は、毎学年の始めに履修届を学部長に提出しなければならない。

2 履修届の提出期日等については、学年ごとに掲示する。

(履修資格)

第4条 各専攻の学生は、別表第2に掲げる履修要件授業科目の単位を修得していない場合は、当該授業科目に対応する講義、実験、実習等を履修することができない。

(入学前の既修得単位の認定)

第5条 本学科に入学する前に大学又は短期大学で修得した単位の認定を受けようとする者は、所定の願書に必要書類を添えて、入学した年度の所定の期日までに、学部長に願い出なければならない。

(雑則)

第6条 この内規に定めるもののほか、履修方法に関し、必要な事項は別に定める。

附 則

1 この内規は、平成16年4月1日から施行する。

2 改正後の別表第1 専門教育科目の規定にかかわらず、平成15年度以前の放射線技術科学専攻の入学者に対する同表の適用については、なお従前の例による。

3 改正後の別表第1 専門教育科目の規定にかかわらず、平成15年度以前の看護学専攻及び検査技術科学専攻の入学者については、同表の規定を適用しない。

この場合において、平成15年度以前の看護学専攻及び検査技術科学専攻の入学者は、所属専攻の履修指導により、所定の科目を履修しその単位を修得するものとする。

(附則 中略)

附 則

1 この内規は、令和7年4月1日から施行する。

2 令和6年度以前の入学者については、所属専攻の履修指導により、所定の科目を履修しその単位を修得するものとする。

別表第1

全学共通科目、英語科目（看護学専攻、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻）

科目区分	授 業 科 目	1学年				2学年				3学年				4学年				履修要件及び卒業要件単位数			備 考
		第1 学期	第2 学期	第3 学期	第4 学期	第1 学期	第2 学期	第3 学期	第4 学期	第1 学期	第2 学期	第3 学期	第4 学期	第1 学期	第2 学期	第3 学期	第4 学期	必修	選択 必修	卒業要件 単位数	
全学共通科目	課題探究																	3		11	
	知の探研	○	○	○																	
	情報・数理 データサイ エンス																	1			
	情報処理入門1（情報機器の操作を含む）	○																			
	数理・データサイエンスの基礎			○														1			
	情報教育科目	○	○	○	○																
	数理データサイエンス科目	○	○	○	○																
	健康・ス ポーツ科学																				
	健康・スポーツ科学科目	○	○	○	○																
	スポーツ演習科目	○	○	○	○																
英語科目	実践知科目	○	○	○	○															9	
	芸術知科目	○	○	○	○																
	市民性と異文化理解																				
	市民性教育科目	○	○	○	○																
	言語文化科目	○	○	○	○																
	コミュニケーション英語（S&L）	○	○															2			
	コミュニケーション英語（R&W）	○	○															2			
	アカデミック英語（プレゼンテーション）					○	○											2			
	アカデミック英語（ライティング）					○	○											2			
	高年次英語科目					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		1		
選択英語	SPAcE英語科目					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			卒業要件外 卒業要件外	
	キャリアパス英語科目					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
計																				20	

■「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム」について

本学では、学部ごとに用意している「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム」を履修し単位を取得することにより、数理・データサイエンス AI 教育プログラムの「リテラシーレベル」・「応用基礎レベル」を修了できます。全学必修科目である「数理・データサイエンスの基礎」を修得することで、「リテラシーレベル」を修了できます。これに加えて、医学部保健学科では、下表の授業科目を修得することで、「応用基礎レベル」を修了できます。修了した学生は、卒業時に修了証を発行することができます。

※「リテラシーレベル」を修了した学生には、「リテラシーレベル」修了の証明書を発行します。さらに、「応用基礎レベル」を修了した学生には、「リテラシーレベル」を含め 2 種類の証明書を発行します。

岡山大学数理・データサイエンス・AI教育プログラム（応用基礎レベル）

【医学部保健学科】

必修・ 選択区分	授業科目名	授業科目の区分	単位数	必要修得単位数
必修	数理・データサイエンスの基礎	全学共通科目	1	1
	数理・データサイエンスの基礎演習A		1	1
	データ表現とアルゴリズム		1	1
	統計学の基礎		1	1
	保健統計学	専門教育科目	1	1
必要修得単位数の合計				5

区 分		授 業 科 目	単位数		履修学年 [※] 及び時間数																卒 業 件 単位数	備 考
			必 修	選 択	1 学年				2 学年				3 学年				4 学年					
					第1 学期	第2 学期	第3 学期	第4 学期	第1 学期	第2 学期	第3 学期	第4 学期	第1 学期	第2 学期	第3 学期	第4 学期	第1 学期	第2 学期	第3 学期	第4 学期		
全 科 学 目 交 流	社会系交流科目 / 生命系交流科目 / 自然系交流科目		4		○	○	○	○													4	医学部保健学科以外の開講科目を履修する
	小 計																			4		
専 門 基 礎 科 目	ガイダンス	医療人の在り方	1		15																23	2学年夏季集中15 *印は保健師国家試験の受験資格取得希望者は必修 2学年夏季集中30 2学年夏季集中30
	生 命 科 学	栄養・代謝学	2		30																	
		形態・機能学	2		30																	
		感染免疫学	1		15																	
		基礎遺伝子学		2			30															
		基礎病態学	2				30															
		基礎微生物学	1			15																
		臨床薬理学	2			30																
	人 間 科 学	医学概論	1		15																	
		保健科学入門	1		15																	
		ヘルスプロモーション入門	1				15															
		教育学入門		1																		
	科 情 学 報	保健統計学	1							15												
		レギュラトリーサイエンス入門	1								15											
保 健 福 祉 科 学	* 国際保健システム論		2																			
	* 基礎公衆衛生		1							15												
	保健行政論	2																				
	社会福祉論	2				30																
小 計																			23			
専 門 科 目	看 護 病 態 学	成人疾病病態論（慢性疾患）	1					30													77.5 	

区 分		授 業 科 目	単位数		履修学年 [*] 及び時間数																卒 業 要件 単位数	備 考		
			必修	選択	1 学年				2 学年				3 学年				4 学年							
					第 1 学期	第 2 学期	第 3 学期	第 4 学期	第 1 学期	第 2 学期	第 3 学期	第 4 学期	第 1 学期	第 2 学期	第 3 学期	第 4 学期	第 1 学期	第 2 学期	第 3 学期	第 4 学期				
専 門 科 目	学 精神看護	精神看護学概論	1					15																
		精神看護学	2										30											
		精神看護学実習	2													90								
	小児看護学	小児看護学概論	1								15													
		小児看護学Ⅰ	1									15												
		小児看護学Ⅱ	1										15											
		小児看護学実習	2												90									
	母性看護学	母性看護学概論	1							15														
		母性看護学Ⅰ	1									15												
		母性看護学Ⅱ	1										15											
		母性看護学実習	2												90									
	看護の統合と実践	看護理論		1					15															
		看護アセスメント	1										15											
		看護シミュレーション教育：臨床技能評価		1																				
		看護管理学	1											15										
		看護実践倫理	1											15										
		* 災害看護論		1													15							
		統合実習Ⅰ	2													90								
		統合実習Ⅱ	2																90					
		看護マネジメント実習	1																					
		医療文献リーディング		1										15										
		研究の基礎	1											15										
		卒業研究Ⅰ	1													30								
		卒業研究Ⅱ	2																60					
専 英 語 科 目 で 学 ぶ	英語で学ぶ看護過程		1									15									2			
	異文化間看護		1																					
	Global Inter-professional Work		1														45							
	Global Exploratory Practice		1														45							
連 多 携 職 科 種 目	多職種連携とチームワーク	1							15															
	多職種連携とチーム医療	0.5																						
目	その他	□ 正課外活動実践		1	45																	□印は、卒業要件単位数には含まない。 *印は保健師国家試験の受験資格取得希望者は必修 3学年春季集中30		
	公衆衛生看護学	* 公衆衛生看護学概論	2										30											
		* 公衆衛生看護学活動論Ⅰ	2										30											
		* 公衆衛生看護学活動論Ⅱ	2											15		15								
		* 公衆衛生看護学活動論Ⅲ	2																					
		* 公衆衛生看護学実習Ⅰ	2													90								
	* 公衆衛生看護学実習Ⅱ	3															135							
小 計																			77.5					
計																			104.5					

^{*}履修学年について： 入学1，2，3，及び4年目の学生を，それぞれ1，2，3，及び4学年とする。学生は，それぞれの学年より上の学年の開講科目を履修することはできない。他方，学生は，それぞれの学年より下の学年の開講科目のうち，単位を取得していない科目を履修することができる。

区 分		授 業 科 目	単位数		履修学年 [※] 及び時間数																卒 業 件 単位数	備 考
					1 学年				2 学年				3 学年				4 学年					
			第1 学期	第2 学期	第3 学期	第4 学期	第1 学期	第2 学期	第3 学期	第4 学期	第1 学期	第2 学期	第3 学期	第4 学期	第1 学期	第2 学期	第3 学期	第4 学期				
全 学 科 目 交 流	社会系交流科目 / 生命系交流科目 / 自然系交流科目		4		○	○	○	○											4	医学部保健学科以外の開講科目を履修する		
	小 計																4					
専 門 基 礎 科 目	ガイダンス	医療人の在り方	1		15													19	2学年夏季集中30			
	生 命 科 学	栄養・代謝学	2		30																	
		形態・機能学	2		30																	
		感染免疫学	1		15																	
		基礎病態学	2			30																
		臨床薬理学	2		30																	
	人 間 科 学	保健科学入門	1		15																	
		ヘルスプロモーション入門	1			15																
	情 報 科 学	保健統計学	1						15													
		レギュラトリーサイエンス入門	1						15													
	保 健 福 祉 科 学	基礎公衆衛生	1						15													
		保健行政論	2																			
		社会福祉論	2			30																
小 計																19						
専 門 科 目	医 用 放 射 線 科 学	放射線物理学Ⅰ	1					15										81.5				
		放射線物理学Ⅱ	1						15													
		放射線物理学Ⅲ	1							15												
		放射線計測学	1					15														
		放射線治療物理学	1									15										
		放射線治療計測学実験	1									45										
		放射線計測学実験	1										45									
		放射化学Ⅰ	1				15															
		放射化学Ⅱ	1						15													
		放射化学実験	1							45												
		放射線生物学	1					15														
		放射線概論	1									15										
		放射線機器工学Ⅰ	1							15												
		放射線機器工学Ⅱ	1								15											
		放射線機器工学Ⅲ	1											15								
		医用画像検査機器工学	1									15										
		医用機器安全管理学	1									15										
		放射線機器工学実験	2											60								
		基礎電気工学	2			30																
		電気工学実験	1					45														
		電気電子工学	2				30															
		電子工学実験	1											45								
		電子制御工学	1									15										
		医療情報学	1									15										
		医療情報学演習	1									15										
		生体情報科学	1													15						
		生体情報科学演習	1														15					
		医用画像工学	1										15									
		医用画像処理学	1											15								
		医用画像処理学演習	1												15							
		医用画像管理学	1																15			
		放射線写真科学	1					15														
		基礎医用画像情報学実験	1						45													
		放射線衛生学	1					15														
		放射線安全管理学	1								15											
		放射線安全管理学実験	1									30										
放 射 線 診 療 技 術 学	医学概論	1		15																		
	放射線医学概論	1			15																	
	放射線医科学史	1				15																
	放射線画像解剖学	1					15															
	実践臨床画像学	1									15											

区 分	授 業 科 目	単位数		履修学年 [*] 及び時間数																卒 業 要 件 単位数	備 考						
		必 修	選 択	1 学年				2 学年				3 学年				4 学年											
				第 1 学期	第 2 学期	第 3 学期	第 4 学期	第 1 学期	第 2 学期	第 3 学期	第 4 学期	第 1 学期	第 2 学期	第 3 学期	第 4 学期	第 1 学期	第 2 学期	第 3 学期	第 4 学期								
専 門 科 目	放射線診療技術学	1										15															
	実践臨床画像学演習	1																									
	診療撮影技術学Ⅰ	1						15																			
	診療撮影技術学Ⅱ	1								15																	
	診療撮影技術学Ⅲ	1										15															
	診療撮影技術学実習	2												60													
	C T 撮影技術学	1										15															
	MR I 撮影技術学	1											15														
	超音波検査技術学	1											15														
	診療撮影技術学Ⅳ	1	1											15													
	放射線治療技術学Ⅰ	1											15														
	放射線治療技術学Ⅱ	1												15													
	放射線腫瘍学	1																	15								
	核医学検査技術学Ⅰ	1											15														
	核医学検査技術学Ⅱ	1												15													
	医療安全管理学	1																	15								
	臨床実習Ⅰ	3													135												
	臨床実習Ⅱ	8																360									
	臨床医学特別演習	2																			30						
	診療撮影技術学特講	1											15														
	放射線治療技術学特講	1	1										15														
	核医学検査技術学特講	1																			15						
	臨床技能実習	1											45														
	放射線関連法規論	1											15														
	卒業研究		6															270									
専 門 語 科 目 で 目 ぶ	放射線技術学のための医療英語 1		1														15								2		
	放射線技術学のための医療英語 2		1															15									
	Global Inter-professional Work		1																45								
	Global Exploratory Practice		1																45								
連 携 科 種 目	多職種連携とチームワーク	1							15																		
	多職種連携とチーム医療	0.5																									
そ の 他	□ 正課外活動実践		1	45																	□印は、卒業要件単位数には含まない。						
		小 計																		81.5							
		計																		104.5							

^{*}履修学年について： 入学1，2，3，及び4年目の学生を、それぞれ1，2，3，及び4学年とする。学生は、それぞれの学年より上の学年の開講科目を履修することはできない。他方、学生は、それぞれの学年より下の学年の開講科目のうち、単位を取得していない科目を履修することができる。

区 分		授 業 科 目		単位数		履修学年 [*] 及び時間数																卒 業 要 件 単位数	備 考
						1 学年				2 学年				3 学年				4 学年					
全 科 学 目 交 流	社会系交流科目 / 生命系交流科目 / 自然系交流科目		4		第1 学期	第2 学期	第3 学期	第4 学期	第1 学期	第2 学期	第3 学期	第4 学期	第1 学期	第2 学期	第3 学期	第4 学期	第1 学期	第2 学期	第3 学期	第4 学期	4	医学部保健学科以外の 開講科目を履修する	
					○	○	○	○															
	小 計																				4		
専 門 基 礎 科 目	ガイダンス	医療人の在り方	1		15																20	4学年夏季集中30	
	生 命 科 学	栄養・代謝学	2		30																		
		形態・機能学	2		30																		
		病態・組織解剖学	2				30																
		感染免疫学	1		15																		
		基礎遺伝子学	2				30																
		基礎病態学	2				30																
		臨床薬理学	2			30																	
	科 学 報	医用工学入門	1			15																	
		保健統計学	1												15								
	科 学 健 福 祉	基礎公衆衛生	1							15													
		保健行政論	2																				
		医学概論	1		15																		
小 計																				20			
専 門 科 目	病 態 検 査 学	病理学	2										30								80.5		
		病理学実習	2										90										
		細胞診検査学	1													15							
		血液検査学	2								30												
		血液検査学実習	2										90										
		臨床免疫学	1												15								
		免疫検査学	1										15										
		免疫検査学実習	1										45										
		輸血検査学	2							30													
		輸血検査学実習	1							30													
		臨床化学検査学	2								30												
		検査自動化論	1												15								
		臨床化学検査学実習	2												90								
		検査総合管理学Ⅰ	2												30								
		検査総合管理学Ⅱ	1																15				
		一般検査学	2						30														
		一般検査学実習	1							30													
		臨床医学総論	2												30								
		臨床病態学	2												30								
		臨床病態学演習	1														15						
		医療情報管理学	1														15						
	機 能 解 析 学	生理検査学Ⅰ	2										30										
		生理検査学実習	3												90								
		生理検査学Ⅱ	2										30										
		生理検査学Ⅲ	2										30										
		解剖学	1						15														
		解剖学実習	1							45													
		検査機器総論	1													15							
		生理検査学入門	1				15		45														
		医用工学実習	1																				
		基礎微生物学	1				15																
		臨床微生物学	2								30												
		臨床微生物学実習	2									90											
		感染予防学	1							15													
		遺伝子検査学実習	1													30							
		遺伝子検査学	1											15									
		医療安全管理学	1							15													
		医療安全管理学実習	1							30													
		臨床検査科学演習	1																15				
		臨床実習前試験	1													30							
		病院実習	11																330				
		科学研究	2											60									
		卒業研究	6																270				

区 分		授 業 科 目	単位数		履修学年 [*] 及び時間数																卒 業 件 単位数	備 考
			必 修	選 択	1 学年				2 学年				3 学年				4 学年					
					第 1 学期	第 2 学期	第 3 学期	第 4 学期	第 1 学期	第 2 学期	第 3 学期	第 4 学期	第 1 学期	第 2 学期	第 3 学期	第 4 学期	第 1 学期	第 2 学期	第 3 学期	第 4 学期		
専 門 科 目	専 英 語 科 目 で 学 ぶ	臨床検査における医療英語（基礎）		1												15					2	3学年夏季集中7 □印は、卒業要件単位数には含まない。
		臨床検査における医療英語（応用）		1													15					
		Global Inter-professional Work		1													45					
		Global Exploratory Practice		1													45					
	連 携 科 目	多 職 種 科 目	多職種連携とチームワーク	1						15												
多職種連携とチーム医療			0.5																			
目	そ の 他	□ 正課外活動実践		1	45																	
	小 計																				80.5	
	計																				104.5	

^{*}履修学年について： 入学1， 2， 3， 及び4年目の学生を，それぞれ1， 2， 3， 及び4学年とする。学生は，それぞれの学年より上の学年の開講科目を履修することはできない。他方，学生は，それぞれの学年より下の学年の開講科目のうち，単位を取得していない科目を履修することができる。

別表第2

講義・実験・実習等の履修要件授業科目

専攻	講義・実験・実習等	履修要件授業科目				
看護学専攻	基礎看護学実習Ⅱ	看護学概論 健康生活援助論Ⅱ	ケア技術のエビデンスⅠ 看護過程論	看護人間関係論	基礎看護学実習Ⅰ	健康生活援助論Ⅰ
	成人看護学実習Ⅰ	基礎看護学実習Ⅱ	成人看護学概論	成人看護学Ⅰ		
	成人看護学実習Ⅱ	基礎看護学実習Ⅱ	成人看護学概論	成人看護学Ⅱ	クリティカルケア論	
	老年看護学実習	基礎看護学実習Ⅱ	老年看護学概論	老年看護学Ⅰ	老年看護学Ⅱ	
	精神看護学実習	基礎看護学実習Ⅱ	精神看護学概論	精神看護学		
	小児看護学実習	基礎看護学実習Ⅱ	小児看護学概論	小児看護学Ⅰ	小児看護学Ⅱ	
	母性看護学実習	基礎看護学実習Ⅱ	母性看護学概論	母性看護学Ⅰ	母性看護学Ⅱ	
	地域・在宅看護学実習	基礎看護学実習Ⅱ	地域・在宅看護学概論	地域・在宅看護学		
	公衆衛生看護学実習Ⅰ	公衆衛生看護学概論 健康学習支援論	公衆衛生看護活動論Ⅰ 国際保健システム論	公衆衛生看護活動論Ⅱ	公衆衛生看護活動論Ⅲ	基礎公衆衛生
	公衆衛生看護学実習Ⅱ	公衆衛生看護学概論 健康学習支援論	公衆衛生看護活動論Ⅰ 国際保健システム論	公衆衛生看護活動論Ⅱ 災害看護論	公衆衛生看護活動論Ⅲ	基礎公衆衛生
放射線技術科学専攻		なお、基礎看護学実習Ⅰ、及び基礎看護学実習Ⅱ以外の実習を履修するためには、上記のそれぞれの実習における要件以外に、以下の科目の単位を全て修得済みであることを必要とする。 ・11単位分の全学共通科目 ・9単位分の英語科目 ・4単位分の全学交流科目 ・21単位分の必修専門基礎科目 ・17単位分の以下必修専門科目 成人疾病病態論（慢性疾患） 成人疾病病態論（急性疾患） 精神病態論 老年病態論 小児病態論 女性病態論 感染看護学 看護キャリア入門 ケア技術のエビデンスⅡ 療養生活援助論Ⅰ 療養生活援助論Ⅱ 人間生活論 地域生活支援論 家族援助論 地域包括ケア論 看護アセスメント 看護管理学 看護実践倫理				
	卒業研究Ⅱ	研究の基礎	卒業研究Ⅰ			
	臨床実習Ⅰ	・11単位分の全学共通科目 ・42単位分の以下必修専門科目	・9単位分の英語科目	・4単位分の全学交流科目		
		放射線物理学Ⅰ 放射線治療計測学実験 放射線機器工学Ⅰ 電気電子工学 基礎医用画像情報学実験 放射線医学概論 診療撮影技術学Ⅱ 放射線治療技術学Ⅰ	放射線物理学Ⅱ 放射化学Ⅰ 放射線機器工学Ⅱ 電子制御工学 放射線衛生学 放射線画像解剖学 診療撮影技術学Ⅲ 核医学検査技術学Ⅰ	放射線物理学Ⅲ 放射化学Ⅱ 医用画像検査機器工学 医療情報学 放射線安全管理学 実践臨床画像学 C T撮影技術学 診療撮影技術学特講	放射線計測学 放射化学実験 基礎電気工学 医用画像工学 放射線安全管理学実験 実践臨床画像学演習 MR I撮影技術学 臨床技能実習	放射線治療物理学 放射線生物学 電気工学実験 放射線写真科学 医学概論 診療撮影技術学Ⅰ 超音波検査技術学 放射線関連法規論
	臨床実習Ⅱ	・19単位分の必修専門基礎科目				
	卒業研究	・14単位分の以下必修専門科目				
		放射線計測学実験 医用画像処理学演習	放射線機器工学Ⅲ 診療撮影技術学実習	放射線機器工学実験 放射線治療技術学Ⅱ	電子工学実験 核医学検査技術学Ⅱ	医用画像処理学 臨床実習Ⅰ
	臨床医学特別演習	臨床実習Ⅱ	放射線腫瘍学	医療安全管理学	卒業研究	
検査技術科学専攻	病理学	病態・組織解剖学	解剖学	解剖学実習		
	病理学実習					
	細胞診検査学	病理学	病理学実習			
	病院実習	病院実習を履修するためには、病院における病院実習の開始前に以下の科目の単位を全て取得済みであることを必要とする。 ・11単位分の全学共通科目 ・9単位分の英語科目 ・4単位分の全学交流科目 ・20単位分の以下必修専門基礎科目 ・58単位分の以下必修専門科目 医療人の在り方 基礎遺伝子学 基礎公衆衛生 栄養・代謝学 基礎病態学 保健行政論 形態・機能学 臨床薬理学 医学概論 病態・組織解剖学 医用工学入門 感染免疫学 保健統計学				
		病理学 臨床免疫学 臨床化学検査学 一般検査学実習 生理検査学Ⅰ 解剖学実習 臨床微生物学 医療安全管理学	病理学実習 免疫検査学 検査自動化論 臨床医学総論 生理検査学Ⅱ 検査機器総論 臨床微生物学実習 医療安全管理学実習	細胞診検査学 血液検査学 免疫検査学実習 臨床化学検査学実習 臨床病態学 生理検査学Ⅲ 生理検査学入門 感染予防学 臨床実習前試験	血液検査学 輸血検査学 検査総合管理学Ⅰ 臨床病態学演習 生理検査学実習 医用工学実習 遺伝子検査学実習 科学研究	血液検査学実習 輸血検査学実習 一般検査学 医療情報管理学 解剖学 基礎微生物学 遺伝子検査学

8. 医学部保健学科での単位認定に関して

単位認定申請を希望する者は以下に加えて、moodle コース「学務課 保健学科・保健学研究科担当掲示板」を確認すること。

1) 外部検定試験等による単位認定について

1. 単位認定希望者は受付期間中（例年5月末～6月上旬，12月中旬～1月上旬）に、必要書類を学務課保健学科担当へ提出すること。
2. 評価は「認定」と表示され、「認定」の科目はGPA対象外となる。
3. WEBで既に履修済の授業科目とこれから認定を希望する授業科目とをよく確認し、単位修得状況を把握した上で申請すること。
4. 履修中の科目を申請する際は履修取り消しを行ってから申請すること。

2) 医学部保健学科在学中の課外活動経験等による単位認定に関する基本方針

〔令和6年9月10日
保健学科会議承認〕

この基本方針は、保健学科の学生が、本学科在学中の学内外における活動経験をもって、専門教育科目の単位として認定する場合の指針について定めるものであり、原則として本基本方針に沿って単位認定を行う。

（授業科目名等）

第1 単位認定を行う場合の授業科目名等及び成績評価は、以下によるものとする。

(1) 授業科目名及び単位数は、次のとおりとする。

科目区分	授業科目名	単位数	備考
英語で学ぶ 専門科目	Global Inter-professional Work	1単位	
	Global Exploratory Practice	1単位	
その他	正課外活動実践	1単位	卒業要件外

(2) 成績評価は「認定」とする。

(3) 「Global Inter-professional Work」及び「Global Exploratory Practice」の卒業要件単位数はそれぞれ1単位を上限とする。同じ科目を2回以上取得することは可能とするが、2単位目からは卒業要件の単位には含めない（卒業要件外）。

（「Global Inter-professional Work」の単位認定の対象とする内容）

第2 「学生本人が医療系職種の学生として、国内において海外の医療系大学の学生等との交流を、英語のみで45時間以上行った活動」とし、一つの活動のみで活動時間を満たす必要はなく、複数の活動の組合せで申請することも可能とする。チューター教員及び保健学科（教務委員会、保健学科会議）が適切と判断すれば、原則、参加した機関、実施内容は考慮しない。

2 医療英語に関するオンライン英語教材及び外部検定試験にて、一定のレベルに到達した自己学習活動も対象に含めるものとし、必要な事項は別に定め、これによる単位認定手続きは外部検定試験による語学科目の単位認定手続きに準ずることとする。

（「Global Exploratory Practice」の単位認定の対象とする内容）

第3 「学生本人が医療系職種の学生として国外に渡航し、現地の医療系大学の学生等との交流を、英語のみで45時間以上行った活動（研究・研修活動、講義受講、ボランティア活動、渡航前後に行った国内でのオンライン交流なども含む。）」とし、一つの活動のみで活動時間を満たす必要はなく、複数の活動の組合せで申請することも可能とする。また、国内でのオンライン交流の時間を含める場合、申請時間数は15時間以内とすること。チューター教員及び保健学科（教務委員会、保健学科会議）が適切と判断すれば、原則、参加した機関、実施内容は考慮しない。

（「正課外活動実践」の単位認定の対象とする内容）

第4 「第2、第3に該当しない、学生本人が45時間以上行った、ボランティアやインターンシップ等の学外活動（サークル活動及びアルバイト等は除く。）」とし、一つの活動のみで活動時間を満たす必要はなく、複数の活動の組合せで申請することも可能とする。また、チューター教員及び保健学科（教務委員会、保健学科会議）が適切と判断すれば、原則、参加した機関、実施内容、実施期間は考慮しない。

（手続き）

第5 単位認定は、学生からの申請に基づき、保健学科（教務委員会、保健学科会議）が単位授与の可否を決定するものとする。なお、認定を希望する学生は、単位認定申請書に必要書類を添え、医学部保健学科長に提出するものとする。申請期間等の詳細については別に定める。

また、結果の通知は成績表への記載をもって代える。

（その他）

第6 この基本方針による単位認定は、令和7年4月1日以降に本学科在学中に行った活動経験等を対象とする。

附 則

この基本方針は、令和7年4月1日より施行する。

※単位認定申請書（省略）

3) 岡山大学医学部保健学科既修得単位認定に関する要項

(趣旨)

第1条 この要項は、学生が岡山大学医学部保健学科（以下「本学科」という。）に入学する前に大学又は短期大学等で修得した単位の認定（以下「単位認定」という。）に関し、必要な事項を定める。

(申請手続)

第2条 単位認定を受けようとする学生は、所定の申請書に次の書類を添え、入学した年度の所定の期日までに学部長に願い出なければならない。

- 一 卒業証明書又は退学証明書
- 二 成績証明書又は単位修得証明書
- 三 講義内容の記載された講義要項等（写）

(認定方法)

第3条 単位認定は、学生からの申請を尊重し、学習計画等を考慮した上で行うものとする。

2 単位認定は、本学科において現に開講している授業科目及びその単位数の範囲内で行い、60単位を超えないものとする。

3 単位認定にあたり、認定試験を課すことがある。

第4条 単位認定に係る審査は、教務委員会において行うものとする。ただし、専門教育科目については、授業担当教員の可否を問うものとする。

2 3年次に編入学した学生の単位認定に係る審査は、教務委員会において行うものとする。

3 教務委員長は、前2項の審査が終了したときは、保健学科会議に報告し、承認を得るものとする。

(記録・通知)

第5条 認定した授業科目は、その単位数とともに学籍簿に「認定」と記録し、併せて該当学生に通知するものとする。

(準用)

第6条 外国の大学又は短期大学等を卒業又は中途退学し、新たに本学科の1年次に入学した学生の単位認定については、この要項を準用する。

附 則

この要項は、平成16年4月1日から施行する。